

## 決算報告説明会 大久保代表 挨拶

ポラスグループの平成20年3月期の決算説明をさせていただきます。

下記の決算発表資料にも記載してありますが、連結売上高前期比103%で1160億円、経常利益同前期比82%で55億円と増収減益で終わりました。

減益になっている要因は、分譲用土地取得価格の上昇と原材料高、そして在庫の早期販売完了を目指した値下げなどにより利益率が約1%低下によるものでした。

事業別では、分譲事業につきましては、市場の悪化のなか「ポウヴィラージュ美園Ⅱ」や「アルテの杜 宮原」などの好調物件があり契約棟数1697棟（前期比101%）の実績をあげることができました。また「越谷ゆいまーる」などの環境に配慮した街づくりにも大きな成果をだすことができました。

続きましては、注文住宅事業ですが、「ポウハウス」に加えて「北辰工務店」の新ブランドをたちあげ、春日部、浦和、柏に各展示場をオープンし、受注棟数567棟になりました。特に、春日部展示場は2007年度グッドデザイン賞を初めて受賞しました。

またプレカット事業では、建築基準法改正による市場の混乱にも関わらず、平成17年に建設しました滋賀県甲賀市の滋賀工場の本格稼働と首都圏から関西・名古屋方面への市場の拡大で前期比106%の220億円の売上を達成いたしました。

他の事業につきましては、下記の資料をご参考にしてください。

さて、21年3月期ですが、景気の下り基調と住宅市場の縮小化と環境はさらに厳しくなると予測されますが、いわゆる200年住宅の構築や環境に配慮した商品の展開などで、不況に強いポラスの底力を発揮し、来る創業40周年にあたる22年3月期に、宿願の単純売上総計2000億円を達成すべく、単純売上総計1800億円（連結売上1278億円）、単純経常利益90億円（連結経常利益82億円）の目標達成に注力いたします。

### 平成20年3月期決算報告

1. 平成20年3月期決算短信
- 2～3. ポラスグループ業績推移
4. ポラスグループ従業員(社員)の状況  
企業集団の状況
5. 会社一覧
- 6～7. 経営成績
- 8～9. 連結貸借対照表
10. 連結損益計算書



平成20年3月期決算短信

平成20年6月19日

## ポラスグループ（株式会社中央住宅）

## 1. 20年3月期の連結業績（平成19年3月21日～平成20年3月20日）

## (1) 連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	116,060	3.2	6,279	△10.5	5,551	△17.7
19年3月期	112,433	1.4	7,020	△13.3	6,745	△12.7

	当期純利益		自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	%	%	%
20年3月期	1,796	65.9	9.9	5.3	4.8
19年3月期	1,083	△12.6	6.5	7.1	6.0

（注）売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
20年3月期	105,329	25,341	17.1
19年3月期	102,329	22,286	15.4

（参考）自己資本 20年3月期 18,063百万円 19年3月期 15,808百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	△2,488	△845	3,147	17,015
19年3月期	△11,349	△3,542	14,289	17,202

## 2. 21年3月期の連結業績予想（平成20年3月21日～平成21年3月20日）

	売上高		経常利益	
	百万円	%	百万円	%
中間期	58,000	8.2	3,000	28.2
通期	127,800	10.1	8,200	47.6

## 2. ポラスグループ業績推移

ポラスグループ連結

(単位：百万円)

	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期(計画)
連結売上高	96,346	110,796	112,433	116,060	127,800
連結営業利益	7,271	8,099	7,020	6,279	9,300
連結経常利益	6,835	7,732	6,745	5,551	8,200
連結当期純利益	1,030	1,240	1,083	1,796	2,530

(株)中央住宅

(単位：百万円)

	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期(計画)
売上高	35,886	44,966	46,103	50,013	53,400
営業利益	1,893	2,299	2,598	2,425	3,000
経常利益	1,694	2,000	2,558	2,036	2,600
当期純利益	513	407	960	1,079	1,400

ポラテック(株)

(単位：百万円)

	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期(計画)
売上高	35,226	41,618	44,430	46,642	51,300
営業利益	1,115	1,987	1,352	1,280	2,300
経常利益	1,130	2,037	1,436	1,193	2,200
当期純利益	305	351	768	660	1,200

## 3. ポラスグループ受注・販売状況

グループ契約棟・戸数

	戸建分譲住宅		戸建注文住宅		賃貸住宅		分譲マンション		戸数合計	
	(棟)	%	(棟)	%	(棟-戸数)	%	(戸)	%		%
17年3月期	1,543	7.8	587	15	19-184	△ 25.5	192	64.1	2,506	64.1
18年3月期	1,677	8.6	619	5.4	17-157	△ 14.6	169	△ 11.9	2,622	△4.6
19年3月期	1,665	△0.7	580	△6.4	25-230	46.4	55	△ 67.5	2,530	△3.6
20年3月期	1,697	1.9	567	△2.3	18-213	△7.4	70	△ 27.2	2,547	0.6
21年3月期(計画)	1,965	15.7	757	33.5	35-336	57.7	78	11.4	3,136	23.1

賃貸住宅の対前年比は戸数比

## グループ売上棟・戸数

	戸建分譲住宅		戸建注文住宅		賃貸住宅		分譲マンション		戸数合計	
	(棟)	%	(棟)	%	(棟-戸数)	%	(戸)	%		%
17年3月期	1,521	11.1	469	△2.8	24-203	△15.7	131	△17.0	2,324	64.1
18年3月期	1,639	7.7	594	26.6	13-123	△39.4	230	75.5	2,586	△11.2
19年3月期	1,734	5.7	534	△10.2	17-168	36.5	55	△76.1	2,491	△3.7
20年3月期	1,713	△1.3	518	△3.0	24-282	67.8	67	21.8	2,580	3.5
21年3月期(計画)	2,000	16.7	725	39.9	30-276	22.3	82	22.3	3,083	19.4

賃貸住宅の対前年比は戸数比

## 仲介部門

	仲介手数料		件数		仲介部門営業収入※		件数	
	百万円	%	件	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期	1,979	-	1,884	-	3,173	-	2,682	-
18年3月期	2,311	16.7	2,097	11.3	3,268	2.9	2,764	3.0
19年3月期	2,495	7.9	2,191	4.4	3,609	10.4	2,890	4.5
20年3月期	2,617	4.8	2,338	6.7	3,571	△1.1	3,465	19.8
21年3月期(計画)	2,650	1.2	2,650	13.3	4,000	12.0	3,460	△0.2

※仲介手数料に分譲住宅営業収入、注文住宅営業収入等を合算

## リフォーム部門

	リフォーム総受注金額		リフォーム受注件数		50万円超受注金額		50万円超受注件数	
	百万円	%	件	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期	2,769	13.2	5,163	8.0	2,412	3.3	1,242	8.9
18年3月期	3,077	11.1	5,796	12.2	2,589	7.3	1,575	26.8
19年3月期	3,126	1.5	6,411	10.6	2,611	0.8	1,506	△4.4
20年3月期	3,181	1.7	6,137	△4.3	2,608	△0.2	1,544	2.5
21年3月期(計画)	4,660	46.4	-	-	-	-	-	-

## グループ受注残

	戸建分譲住宅		戸建注文住宅		賃貸住宅		分譲マンション	
	(棟)	%	(棟)	%	(棟-戸数)	%	(戸)	%
17年3月期	446	5.1	466	26.2	26	△18.7	71	61.1
18年3月期	488	9.4	476	2.1	29	11.5	9	△87.4
19年3月期	418	△14.4	489	2.7	40	37.9	9	-
20年3月期	401	△4.1	495	1.2	17	△57.5	12	33.3

## 4. ポラスグループ従業員(社員)の状況

	従業員数	平均年齢	平均勤続年数
17年3月期	1,749	31.11	-
18年3月期	1,806	31.10	-
19年3月期	1,944	31.69	-
20年3月期	1,944	31.39	-
20年5月	2,089(162)	30.78	7.89

( )内はうち新入社員数

他 非正社員 870名

## 5. 企業集団の状況

当社はグループ 22 社により住宅の設計、施工及び請負並びに住宅の分譲・不動産の売買、仲介、賃貸借、管理及びそれらに関連する事業活動を行なっております。各社別概要は以下の通りです。

(単位：百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	総資産	自己資本
(株)中央住宅	20年3月期	50,013	2,425	2,036	1,079	52,887	14,895
	19年3月期	46,103	2,598	2,558	960	46,750	13,910
ポラス(株)	20年3月期	3,611	826	811	467	7,420	1,590
	19年3月期	3,433	759	786	414	7,755	1,122
ポラテック(株)	20年3月期	46,642	1,280	1,193	660	23,251	6,823
	19年3月期	44,430	1,352	1,436	768	26,179	6,250
(株)住宅資材センター	20年3月期	14,757	502	541	306	5,735	3,378
	19年3月期	14,200	509	544	292	5,811	3,077
中央グリーン開発(株)	20年3月期	12,677	543	485	260	11,974	3,679
	19年3月期	13,220	1,022	989	565	13,036	3,424
ポラスガーデンヒルズ(株)	20年3月期	11,058	237	129	70	8,829	2,097
	19年3月期	10,744	271	208	128	10,801	2,027
ポラスマイホームプラザ(株)	20年3月期	4,303	78	26	16	4,470	406
	19年3月期	3,892	116	78	45	3,687	393
ポラストウン開発(株)	20年3月期	3,551	1	△40	△42	3,482	490
	19年3月期	4,369	32	△2	△6	3,027	533
グローバルホーム(株)	20年3月期	6,181	119	121	73	1,606	298
	19年3月期	6,004	122	129	74	1,900	226
ポラスグランテック(株)	20年3月期	3,437	96	102	96	856	△5
	19年3月期	2,612	26	27	25	1,537	△101
(株)ポラスのリフォーム	20年3月期	1,981	44	48	44	182	△282
	19年3月期	1,847	△69	△68	△68	223	△327
第一エネルギー設備(株)	20年3月期	2,974	13	33	20	1,838	1,107
	19年3月期	3,004	69	86	49	1,832	1,088
(株)中央ビル管理	20年3月期	3,171	319	341	186	2,500	1,257
	19年3月期	2,761	397	414	239	2,177	1,073
住宅品質保証(株)他8社	20年3月期	2,965	102	180	110	3,222	1,450
	19年3月期	2,705	107	184	96	2,857	1,351

連結会社全体	20年3月期	167,326	6,591	6,011	3,350	128,259	37,187
	19年3月期	159,330	7,317	7,372	3,585	127,577	34,048
連結消去	20年3月期	△51,266	△311	△459	△1,553	△22,930	△19,124
	19年3月期	△46,897	△297	△626	△2,502	△25,247	△18,240
連結決算	20年3月期	116,060	6,279	5,551	1,796	105,329	18,063
	19年3月期	112,433	7,020	6,745	1,083	102,329	15,808

## 会社一覧

商号	設立資本金(万円)	主な事業内容	従業員数
株式会社中央住宅	S44年 7月 40,000	不動産の購入・販売・賃貸・交換及びその代理仲介 住宅の設計・建築・監理・請負業務 宅地造成・開発及び管理	452名
ポラス株式会社	H13年 2月 4,000	グループの経営戦略並びに、グループ事業会社の統括運営業務	196名
ポラテック株式会社	S53年 8月 44,000	建築資材の購入、加工及び販売業 建築資材及び機器の研究開発及び製造販売業 住宅の設計・建築・監理・請負業務 不動産の購入・販売・交換及びその代理仲介	738名
株式会社住宅資材センター	S53年 4月 5,000	住宅資材の購入・販売、インテリアの提案・販売 内装・外装工事、増改築の施工、運送事業	109名
中央グリーン開発株式会社	S53年 5月 5,000	分譲住宅の販売	79名
ポラスガーデンヒルズ株式会社	S59年 7月 1,000	分譲住宅の販売	52名
ポラスマイホームプラザ株式会社	S53年 5月 3,000	分譲住宅の販売、雑貨の販売 さぬきうどんを中心とした和食レストラン「味亭」の経営	19名
ポラストウン開発株式会社	H1年 9月 3,000	分譲住宅の販売 イタリアンレストラン「ステッラポラーレ」の経営	13名
グローバルホーム株式会社	S59年 1月 1,000	住宅の設計・建築・監理・請負業務	60名
ポラスグランテック株式会社	S53年 8月 5,000	総合建設業として鉄骨造・鉄筋コンクリート造を中心とした建築・設計・施工宅地造成工事・公共下水・道路等官公庁土木工事の施工	19名
株式会社ポラスのリフォーム	S58年 11月 2,000	建物のメンテナンス、増改築工事 建物の設計・建築・監理・請負業務	50名
第一エネルギー設備株式会社	S53年 8月 1,000	LPガスの販売及びガス器具の販売・管工事、 設備設計を含めたリフォームの提案、電気工事業	58名
株式会社中央ビル管理	S53年 8月 2,000	アパート・マンションの斡旋・契約・家賃入金等の管理、店舗・オフィスビルの管理、賃貸物件のオーナー・遊休地所有者へのアドバイス及びコンサルティング営業、生命保険の募集に関する業務、損害保険代理業務	147名
住宅品質保証株式会社	S58年 8月 5,000	住宅の引き渡し前の品質検査、定期巡回サービスによるアフターメンテナンス業務、地盤調査	73名

従業員数は平成20年5月21日現在

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

#### ① 業務全般の概況

当社グループは、住まい価値創造企業を实践すべく理念経営の深耕とブランド力の向上を一段と推進してまいりました。お客様から選ばれるコーポレートブランド確立に向け、商品の企画・開発、流通、プロモーションにいたるまで差別化戦略を推進し、展開してまいりました。

魅力ある街づくりをテーマに、建物デザインやランドスケープデザインに注力し顧客満足度の高い商品を供給してまいりました。お引渡し後の地域コミュニティ活性化のため各種イベントも実施いたしました。また心地よい空間デザインの提案を積極的に行い、自然素材を生かしたデザイン開発にも注力しました。

#### ② セグメント別事業の概況

##### (分譲住宅事業)

分譲住宅事業におきましては、4年連続首都圏供給戸数 No. 1 を記録しました「パレットコート七光台 10Winds Avenue」(全 142 戸)をはじめ前期に好評を得ましたボウヴィラージュ美園(全 172 戸)に続き「みそのウイングシティ」区域内に『ボウヴィラージュ美園Ⅱ』(全 35 戸)や『アルテの杜 宮原』(全 42 棟)が好評を得ました。また、環境面についても積極的に展開してまいりました。住環境と地域環境に配慮した戸建分譲地「越谷ゆいまーる」(全 8 戸)は越谷市主催の住宅開発提案競技の優秀プロジェクトに選出され、さらにグループ初となる CASBEE を採用しました。またエコウィルを採用した住宅やオール電化を採用した住宅などを供給しました。エリア展開では、都内エリアを江戸川区や浦安市まで拡大し、顧客満足度の高い住宅を供給しました。

##### (注文住宅事業)

注文住宅事業におきましては、従来の「ポウハウス」ブランドに加え、5月に新ブランド「北辰工務店」を立ち上げました。春日部・浦和・柏の各展示場をオープンしました。特に春日部展示場はデザインの総合的な完成度が評価され注文住宅でグループ初の 2007 年度グッドデザイン賞を受賞しました。

また「既成概念にとらわれないすまいづくり」をテーマにした“土地建物一体提案”の設計手法がお客様に好評を得ました。各種専門誌とのタイアップによる「コンセプト住宅」が好評を得、他社との差別化を推進したことで、お客様から選ばれる住宅を提供することができました。

##### (プレカット事業)

木材価格の変動などにより販売価格戦略が難しかったことに加え、建築基準法改正に伴う建築確認申請業務などに大幅な遅れがみられました。新築住宅着工戸数の大幅な減少に伴う需要の縮小から、木材建材市況は非常に厳しい環境に置かれました。そのような中、関東・東海・関西の地域ブロック毎にあった販売戦略を展開しました。

(不動産流通事業)

支店制の定着により地域密着度をさらに高めてまいりました。また、広告戦略の見直しを行い、WEBサイトの強化、携帯サイトの開設などネット販売を強力に推進してまいりました。

(マンション事業)

土地の仕入れにおいてはまだ高値が継続しており、また建築費の高騰と期後半の市場の冷え込みにより苦戦をしいられておりましたが、事業に見合う厳選した土地の仕入れを行い、北戸田、八潮に付加価値の高いマンションを供給しました。

(賃貸アパート事業)

エリア内におけるアパート受注の強化を図りました。売上高は、改正建築基準法の影響を受けたもののカバーするに至りましたが、受注高は、サブプライム住宅ローン問題による事業主の投資意欲の低下・建築費の上昇による採算性の低下等の影響を受けました。

(リフォーム事業)

大型リフォーム受注に注力するとともに、利益がしっかり出せるよう原価管理を中心に工事施工管理体制の強化推進を図りました。また営業体制をチャンネル別（リモデル、リライフ、リメイク）に区分けしそれぞれ目的・役割を明確にすることで、効率的でかつ効果的に行動できるよう推進してまいりました。またホームページ改訂やタウン紙などへの記事掲載など自己開拓受注強化にも着手いたしました。

当期の経営成績につきましては、連結売上高は 116,060 百万円（前期比 3.2%増）、連結経常利益は 5,551 百万円（前期比 17.7%減）、連結当期純利益は 1,796 百万円（前期比 65.8%増）となりました。

③ 次期の見通し

我が国経済は、米国経済の減速や原油価格の高騰等が原因で、減速傾向がみられており、個人消費の伸び悩み、少子化、消費税の増税の懸念など依然として不安定な状況下にあります。今年度はさらに理念経営を徹底実践することを推進し、強くて尊敬される企業になるべく前進し続けてまいります。

住まい価値創造企業として、コンプライアンスとCSRの徹底、他社との差別化戦略を強力に推進し、「100%の顧客満足」を実践します。また、グリーンチェーン構想、CASBEEの認定取得など強力に推進し、環境問題への取組みを行います。

平成 21 年 3 月期の連結業績予想につきましては、売上高は 127,800 百万円（前期比 10.1%増）、連結経常利益は 8,200 百万円（前期比 47.6%増）としております。

## a. 連結貸借対照表

(単位 百万円)

年 度 科 目	当連結会計年度 (平成20年3月20日現在)	前連結会計年度 (平成19年3月20日現在)	比較増減	
	金 額	金 額	金 額	増減率
( 資 産 の 部 )				%
I 流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金	13,025	13,105	△ 80	
2. 受 取 手 形	775	847	△ 72	
3. 完 成 工 事 未 収 入 金	3,484	3,229	255	
4. 有 価 証 券	49	49	0	
5. た な 卸 資 産	59,820	57,217	2,603	
6. 繰 延 税 金 資 産	940	938	2	
7. 不 動 産 前 渡 金	338	516	△ 178	
8. 短 期 貸 付 金	3,995	4,099	△ 104	
9. そ の 他 の 引 当 金	232	573	△ 341	
	△ 5	△ 4	△ 1	
流 動 資 産 合 計	82,657	80,573	2,084	2.6
II 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
1. 建 物 及 び 構 築 物 具	12,687	12,069	618	
2. 機 械 装 置 及 び 運 搬 具	6,187	5,708	479	
3. 工 具 、 器 具 及 び 備 品	1,559	1,513	46	
4. 土 地	11,126	10,760	366	
5. 建 設 仮 勘 定 額	14	17	△ 3	
減 価 償 却 累 計 額	△ 10,626	△ 9,853	△ 773	
有 形 固 定 資 産 合 計	20,949	20,216	733	3.6
(2) 無 形 固 定 資 産	55	56	△ 1	△ 1.8
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産				
1. 投 資 有 価 証 券	342	372	△ 30	
2. 長 期 貸 付 金	-	1	△ 1	
3. 長 期 前 払 費 用	112	93	19	
4. 繰 延 税 金 資 産	628	453	175	
5. そ の 他 の 資 産	583	561	22	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	1,667	1,483	184	12.4
固 定 資 産 合 計	22,672	21,756	916	4.2
資 産 合 計	105,329	102,329	3,000	2.9

## a. 連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	年 度	当連結会計年度	前連結会計年度	比較増減	
		(平成20年3月20日現在)	(平成19年3月20日現在)	金 額	増減率 %
( 負 債 の 部 )					
I 流 動 負 債					
1. 支 払 手 形		1,016	523	493	
2. 工 事 未 払 金		7,527	8,998	△ 1,471	
3. 未 払 金		600	1,672	△ 1,072	
4. 短 期 借 入 金		42,113	38,177	3,936	
5. 1年以内返済予定長期借入金		4,201	4,583	△ 382	
6. 1年以内償還予定社債		560	450	110	
7. 未 払 費 用		2,213	2,014	199	
8. 未 払 法 人 税 等		983	1,767	△ 784	
9. 未 成 工 事 受 入 金		2,491	3,207	△ 716	
10. 預 り 金		1,048	950	98	
11. 賞 与 引 当 金		706	755	△ 49	
12. 役 員 賞 与 引 当 金		-	16	△ 16	
13. 完 成 工 事 補 償 引 当 金		3	2	1	
14. そ の 他		238	31	207	
流 動 負 債 合 計		63,706	63,153	553	0.9
II 固 定 負 債					
1. 長 期 借 入 金		13,790	13,744	46	
2. 社 債		1,650	2,210	△ 560	
3. 退 職 給 付 引 当 金		266	414	△ 148	
4. そ の 他		574	521	53	
固 定 負 債 合 計		16,281	16,889	△ 608	△ 3.6
負 債 合 計		79,988	80,042	△ 54	△ 0.1
( 純 資 産 の 部 )					
I 株 主 資 本					
1. 資 本 金		400	400	0	0.0
2. 資 本 剰 余 金		12	12	0	0.0
3. 利 益 剰 余 金		20,655	18,863	1,792	9.5
4. 自 己 株 式		△ 3,033	△ 3,514	481	△ 13.7
株 主 資 本 合 計		18,033	15,761	2,272	14.4
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等					
1. その他有価証券評価差額金		29	47	△ 18	△ 38.3
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		29	47	△ 18	△ 38.3
III 少 数 株 主 持 分		7,277	6,478	799	12.3
純 資 産 合 計		25,341	22,286	3,055	13.7
負 債 及 び 純 資 産 合 計		105,329	102,329	3,000	2.9

## b. 連結損益計算書

(単位 百万円)

年 度 科 目	当連結会計年度 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)		前連結会計年度 (自 平成18年3月21日 至 平成19年3月20日)		比較増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
I 売 上 高	116,060	100.0	112,433	100.0	3,627	3.2
II 売 上 原 価	88,571	76.3	84,774	75.4	3,797	4.5
売 上 総 利 益	27,488	23.7	27,659	24.6	△ 171	△ 0.6
III 販売費及び一般管理費	21,208	18.3	20,639	18.4	569	2.8
営 業 利 益	6,279	5.4	7,020	6.2	△ 741	△ 10.6
IV 営 業 外 収 益	406	0.4	833	0.7	△ 427	△ 51.3
V 営 業 外 費 用	1,134	1.0	1,107	1.0	27	2.4
経 常 利 益	5,551	4.8	6,745	6.0	△ 1,194	△ 17.7
VI 特 別 利 益	-	-	49	0.0	△ 49	-
VII 特 別 損 失	175	0.2	746	0.7	△ 571	△ 76.5
税金等調整前当期純利益	5,376	4.6	6,048	5.4	△ 672	△ 11.1
法人税、住民税及び事業税	2,410	2.0	3,404	3.0	△ 994	△ 29.2
法人税等調整額	△ 165	△ 0.2	△ 369	△ 0.3	204	△ 55.3
少数株主利益	1,334	1.2	1,931	1.7	△ 597	△ 30.9
当 期 純 利 益	1,796	1.6	1,083	1.0	713	65.8